



協会たより

理事長挨拶



公益社団法人 大正琴協会理事長 海部俊樹

当協会が公益法人に移行して1年半が経過し、多くの皆様のご支援により一層充実した活動を続けられますことに心から御礼申し上げます。

特に、当協会が平成22年から開催している「全国子供大正琴コンクール」は、大正琴音楽文化を次世代に継承するための大切な事業であり、今年もたくさんの子供たちの参加の下、熱気溢れるコンクールを開催することができました。

大正琴は大正元年誕生以来、約100年の歴史を刻んで参りました。このコンクールを始め当協会の取り組みが、大正琴誕生200年の節目に向けた礎となって新しい大正琴音楽文化の創造の重責を果たすものと確信しています。

とは言え、文化の伝承は世代を大きく超えて行われるものではありません。近い世代の仲間を増やし、点ではなく面で大正琴の魅力を広めることこそ、現在の大正琴愛好者に託された時代の役割と言えます。

正会員の指導者とそのお仲間の皆様の益々のご活躍を大いに期待しています。

公益社団法人大正琴協会 第2回通常総会議事録

1. 総会の種類 第2回通常総会
2. 招集年月日 平成25年5月8日(木)
3. 開催日時 平成25年6月4日(木)
午後1時00分から午後1時55分
4. 開催場所 名古屋市中区錦三丁目11番13号
名古屋ガーデンパレス
5. 出席社員の状況

議決権のある社員（正会員）総数	3,576名
総社員の議決権の数	3,576個
出席社員数（委任状による者を含む）	2,820名
この議決権の総数	2,820個
（内、代理権行使による議決権数	2,794個）
6. 議長兼議事録作成者
副理事長 岩間昌一
7. 出席役員等

出席理事	鈴木萬司、岩間昌一、北林 豊、 佐伯恒司、鈴木禮子、北林 篤、 岡本浩二、池田眞一、伊藤隆志、 加藤 誠、中村敏裕
出席監事	遠島敏行、丹羽正夫
事務局	横澤美樹
8. 会議の目的事項並びに議事の経過の要領及び結果
 - (1)開会
定刻に、司会者の池田眞一理事が挨拶。

北林篤常務理事が、開会を宣言。

(2)挨拶

岩間昌一副理事長が挨拶。

(3)議長選出

司会者が、議長選出方法を議場に諮ったところ司会者一任の声あり。よって、出席正会員中より、岩間昌一副理事長を本総会の議長としたいを旨諮ったところ、全員一致をもって選出し、同氏は、これを了承し、議長となった。

議長は、事務局に出席状況の報告をさせた。議長は、総正会員の議決権の過半数を有する正会員の出席があったので、本総会が成立した旨を述べた。

(4)議事録署名人選出

議長が、議事に先立ち、議事録署名人2名の選出について諮ったところ、議長に一任することにつき、全員異議なく賛成したので、議長は、名誉会長鈴木萬司理事及び北林篤常務理事を指名し、これを議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

被選任者らは、いずれもこれを承諾した。

(決議事項)

第1号議案 平成25年度事業報告の承認に関する件

議長が、岡本浩二常務理事に本件議案の説明を求めた。同氏は、予め配布した資料をもとに事業報告について詳しく説明した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、その可否を議場に諮ったところ、全員一致をもって承認可決した。

第2号議案 平成25年度計算書類の承認に関する件

議長が、事務局に本件議案の説明を求めた。事務局より、当期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）における事業状況について、予め配布した資料をもとに詳しい説明があった。

引き続き監事を代表し、遠島敏行監事が、理事の職務執行状況及び計算書類等を綿密に調査したところ、いずれも適正妥当であることを認めた旨を報告した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、下記書類につき、その可否を議場に諮ったところ、全員一致をもって原案どおり承認可決した。

1. 貸借対照表
2. 損益計算書（正味財産増減計算書）
3. 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属書類
4. 財産目録

第3号議案 理事及び監事の選任に関する件

議長が、当法人の理事及び監事の全員が本総会の終結をもって任期満了退任するので、その改選の必要がある旨を述べ、その選任方法について議場に諮った。出席社員の中より、議長の指名に一任したい旨の発言があり、その賛否を議場に諮ったところ全員異議なくこれに賛同した。

よって、議長は、佐伯恒司常務理事に役員候補者案の説明を求めた。同氏は、役員候補者が下記の理事15名及び監事2名である旨を報告した。

議長が、下記候補者を指名し、それぞれの選任の賛否を議場に諮ったところ全員一致をもって、下記全員につきそれぞれの選任を承認可決した。

なお、出席理事及び監事の全員は、席上、いずれもそ

の就任を承諾した。

- 理事 海部俊樹、鈴木萬司、岩間昌一、北林 豊、鈴木禮子、北林 篤、岡本浩二、真鍋義廣、小坂憲次、福留 強、池田眞一、中村敏裕、藤澤賢治、加藤 誠、伊藤隆志
- 監事 遠島敏行、丹羽正夫

（報告事項）

報告1 平成26年度事業計画の報告に関する件

議長が、岡本浩二常務理事に本件の説明を求めた。同氏は、予め配布した資料をもとに平成26年度事業計画について詳しく説明した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、その報告を了した。

報告2 平成26年度収支予算の報告に関する件

議長が、北林豊常務理事に本件の説明を求めた。同氏は、予め配布した資料をもとに平成26年度収支予算について詳しく説明した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、その報告を了した。

9. 閉 会

以上をもって、公益社団法人大正琴協会第2回通常総会の議案の全部を終了したので、議長は、議場にその協力を謝し、降壇した。そして、北林篤常務理事が閉会を宣した。

上記決議を明確にするため、議長及び議事録署名人は次に署名押印する。

平成25年6月4日

公益社団法人大正琴協会 通常総会

議長 岩間昌一 印
 議事録署名人 鈴木萬司 印
 同 北林 篤 印

新 役 員 の 紹 介

役職名	氏名	職歴
理事長	海部 俊樹	元衆議院議員（元内閣総理大臣）
理事 名誉会長	鈴木 萬司	琴城流大正琴振興会 会長 株式会社鈴木音楽産業 代表取締役会長
副理事長	北林 豊	琴伝流大正琴全国普及会 会長 有限会社日本バイオリン研究所 取締役会長
常務理事	岩間 昌一	琴修会 会長 株式会社ライリスト社 代表取締役
常務理事	鈴木 禮子	琴城流大正琴振興会 事務局長 株式会社鈴木音楽産業 取締役社長
常務理事	北林 篤	琴伝流大正琴全国普及会 副会長 有限会社日本バイオリン研究所 代表取締役社長
常務理事	岡本 浩二	琴修会総本部 事務局長 株式会社ライリスト社 取締役営業本部 本部長
常務理事	真鍋 義廣	琴城流大正琴振興会 西日本担当 株式会社鈴木音楽産業 課長
理事	小坂 憲次	参議院議員（元文部科学大臣）

役職名	氏名	職歴
理事	福留 強	聖徳大学 名誉教授 （元文部省 生涯学習局 社会教育官）
理事	池田 眞一	琴伝流大正琴全国普及会 関東本部長
理事	藤澤 賢治	有限会社日本バイオリン研究所 工場長
理事	加藤 誠	琴修会名古屋統括本部 第一支部支部長 株式会社ライリスト社 営業本部 課長
理事	伊藤 隆志	琴修会名古屋統括本部 事務局長 株式会社ライリスト社 営業本部 係長
理事	中村 敏裕	琴城流大正琴振興会 管理部長 株式会社鈴木音楽産業 取締役管理部長
監事	遠島 敏行	公認会計士
監事	丹羽 正夫	司法書士兼行政書士

役職はH26年8月末現在

平成25年度決算書

貸借対照表の要旨

平成26年3月31日現在

(単位：千円)

	科 目	金 額
資産の部	流 動 資 産	8,381
	固 定 資 産	26,209
	合 計	34,591
負債及び正味財産の部	流 動 負 債	267
	負 債 合 計	267
	指 定 正 味 財 産	0
	一 般 正 味 財 産	34,323
	負債及び正味財産合計	34,591

平成25年度大正琴寄贈・講師派遣事業報告書

平成25年度の学校等への大正琴の寄贈と講師派遣事業をご報告します。

この事業は大正琴音楽文化の次世代への継承のため、「全国子供大正琴コンクール」と並んで重要な事業で、昨年度で7年目の取り組みとなります。継続して寄贈や講師派遣を行っている学校も多く、大正琴が文化として地域の教育の現場にしっかりと根付いていることを実感しています。

平成26年度の寄贈ならびに派遣事業の募集は終了していますが、来年度も新規の学校を増やすため、正会員の皆様には今後も学校等での大正琴のPRに力を注いでいただきますようお願いいたします。

大正琴普及事業 平成25年度 寄贈及び講師派遣先

No	県	学校名	No	県	学校名
1	北海道	池田町立利別小学校	24	愛知県	一宮市立千秋東小学校
2		美幌町立東陽小学校	25		東海市立横須賀中学校
3	青森県	大館市立早口小学校	26	三重県	菰野町立朝上小学校
4	岩手県	野田村教育委員会	27		鈴鹿市立庄内小学校
5		大船渡市立大船渡地区公民館	28	四日市市立大矢知興譲小学校	
6		久慈市立小久慈公民館	29	京都府	聖ヨゼフ学園日星高等学校
7	埼玉県	飯能市立富士見小学校	30		京都市立伏見住吉小学校
8	千葉県	東金市立鶴嶺小学校	31		舞鶴市立中筋小学校
9	東京都	八王子市立大和田小学校	32	舞鶴市立新舞鶴小学校	
10		小平市立小平第11小学校	33	大阪府	高槻市立上牧小学校
11	新潟県	柏崎市立柏崎小学校	34		摂津市立三宅柳田小学校
12		柏崎市立大洲小学校	35		忠岡町児童館
13	富山県	射水市立東明小学校	36	岸和田市立城北小学校	
14	石川県	徳田放課後児童クラブ	37	奈良県	王寺町立王寺北小学校
15		七尾市御祓児童館	38		王寺町立王寺南小学校
16	静岡県	島田市立島田第三小学校	39	広島県	廿日市市立宮内小学校
17		島田市立神座小学校	40		庄原市立高小学校放課後子ども教室
18		島田市立島田第四小学校	41	香川県	直島町立直島小学校
19		島田市立五和小学校	42	福岡県	朝倉市立金川小学校
20		吉田町立初倉小学校	43		朝倉市立三奈木小学校
21	島田市立六合小学校	44	熊本県	和水町立菊水西小学校	
22	岐阜県	高山市立宮小学校	45	宮崎県	宮崎市立住吉小学校
23	愛知県	豊田市立梅坪小学校	46	沖縄県	那覇市立松川小学校

平成25年度大正琴定期演奏会

平成26年2月8日(土)に、静岡県静岡市の「清水文化会館マリナート」で「平成25年度大正琴定期演奏会」が開催され、一般19グループ、子供3グループ、指導者2グループの計24グループが舞台上に立ちました。

当日、会場周辺は終日雨で、関東地方から甲信地方にかけては大雪の悪天候だったため、無事開催できるのか非常に心配していましたが、交通機関の都合で2グループが欠場となったものの、出演者の皆様の大正琴に対する熱い想いと、当協会の事業に協力するという責任感により、ほぼ予定通りに演奏会を挙行できましたことに深く感謝いたします。

次回は平成27年1月24日(土)に、広島県福山市の「ふくやま芸術文化ホールリーデンローズ」で開催します。演奏会は入場無料ですので、広島県や近隣にお住まいの方は是非ご来場ください。



平成26年度予算書

正味財産増減計算書の要旨

自：平成26年4月1日 至：平成27年3月31日

(単位：千円)

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
経常収益	18,660
〔基本財算運用益〕	〔 10〕
〔受取入会金、会費〕	〔 13,250〕
〔事業収益〕	〔 5,400〕
経常費用	21,532
〔事業費〕	〔 15,464〕
〔管理費〕	〔 6,068〕
当期経常増減額	△2,872
一般正味財産期首残高	34,323
一般正味財産期末残高	31,451
正味財産期末残高	31,451

平成26年度大正琴功労者表彰

「公益社団法人大正琴協会第2回通常総会」が行われた平成26年6月4日(水)、総会に続いて「平成26年度大正琴功労者表彰」が行われ、本年度は19名の正会員の指導者が表彰されました。

式に出席した14名を代表して広島県にお住まいの三浦久美子先生が謝辞を述べられ、受賞の感謝の気持ちと大正琴の指導者としての想いを熱くお話しされました。



「平成26年度普及功労賞」受賞者の皆様

(順不同・敬称略)

大河内 博美	石川県鹿島郡	岡崎 のぶ子	宮城県宮城郡
曾田 千賀子	島根県出雲市	榎田 花子	長野県長野市
小崎 さと子	三重県四日市市	新井 よ志子	長野県南佐久郡
清水 ゆかり	三重県四日市市	片桐 つるえ	長野県長野市
新井 桂子	群馬県高崎市	篠原 京子	長野県飯山市
村松 一子	静岡県富士市	神澤 すみ子	長野県諏訪郡
古屋 とし子	静岡県駿東郡	村上 宏子	長野県上伊那郡
工藤 明美	静岡県伊豆市	木下 敦子	岐阜県賀茂郡
三浦 久美子	広島県広島市	小田 嘉子	奈良県北葛城郡
山田 千世子	愛知県江南市		

協会ホームページ紹介

公益社団法人に移行し、一年が過ぎました。当協会ホームページも昨年、会員の皆様により解り易く情報発信できるよう一新されております。

協会の概要や、事業の紹介、大正琴の歴史等の基本情報に加え、「お知らせ」専用ページには、事業の開催に合わせた情報提供を行っておりますので、是非、ご覧ください。

<公益社団法人大正琴協会ホームページ>

<http://www.taishokoto.or.jp>

インターネットの検索画面で「大正琴協会」と入力し、検索頂いてもご覧頂けます。

平成26年全国子供大正琴コンクール

平成26年8月23日(土)に、愛知県名古屋市の「ウィルあいち」で、「平成26年全国子供大正琴コンクール」が開催され、当日はライブ参加の21グループの演奏と、事前に審査を終えたビデオ参加の最優秀賞・優秀賞の演奏映像が放映されました。

昨年を4グループ上回るライブ参加とビデオ参加合わせて62グループの参加で開催できたことは、今回からビデオ参加が前年度の映像でも可能になったことだけではなく、一時期に比べ学校での体験学習の時間が少なくなっている中、大正琴指導者の皆様が日本の楽器「大正琴」を教育現場にしっかりとPRし、こうした努力の継続の賜物と思います。

また、昨年に続き実施したインターネットの生中継も、子供たちが大正琴に取り組む真剣な姿勢を通じて全世界に向けた大正琴のPRにつながりました。

このコンクールで最優秀賞と優秀賞を受賞したグループの演奏は、当協会ホームページでご覧いただくことができます。

今回は平成27年8月22日(土)に、同じく名古屋市の「ウィルあいち」で開催します。今年度限りの取り組みをされている子供たちもビデオ参加が可能ですので、是非一年間の活動の成果を撮影し、来年のコンクールにご応募いただけますようお願いいたします。

平成26年全国子供大正琴コンクール 審査結果

【ライブ参加の部】

賞	部門	曲名	グループ名	県
最優秀賞	ソロ1	津軽ジョンガラク夢	江本愛夢	岡山県
	アンサンブル1	自由	Smile・Wings	兵庫県
	アンサンブル2	ペルシャの市場	エンゼルキッズ	三重県
優秀賞	ソロ1	交響曲第5番「運命」	小田桐大登	愛知県
		黒田節	飯山ほのか	宮崎県
	ソロ2	もののけ姫	橋本 莉	三重県
	アンサンブル1	行進曲「威風堂々」第1番	煌めきJunior	三重県
		ベンチャーズベスト ハンガリー舞曲～熊蜂の飛行	アップルキッズ2	長野県
	アンサンブル2	めぐる季節	煌めき☆kid' Sクラブ	三重県
		「あまちゃん」オープニングテーマ	ドリーム娘	大阪府
奨励賞	ソロ1	伊勢めぐり	竹村美穂	三重県
		六段の調	市村菜緒	京都府
	アンサンブル1	なごり雪	スマイルエンジェルズ	静岡県
	アンサンブル2	栄光の架橋	高山市立宮小学校	岐阜県
		タッチ	ふくしまスマイルキッズ	福島県
努力賞	アンサンブル2	与作	リトル・ポップコーン	長野県
		大きな古時計	みやサタディサークル	岐阜県
		信濃の国	琴伝流大正琴佐久桜花会浅科こども教室	長野県
		神田川	ポップコーン	長野県
		「あまちゃん」オープニングテーマ	琴伝流あまちゃんDuo	大阪府



最優秀賞 江本愛夢



表彰式



最優秀賞 エンゼルキッズ



最優秀賞 Smile・Wings

【ビデオ参加の部】

賞	部門	曲名	グループ名	県
最優秀賞	ソロ1	北の情景より～青春らっせら	宮里奈々美	大阪府
	ソロ2	手紙～拝啓十五の君へ～	今井陽太	神奈川県
	アンサンブル1	クシコスの郵便馬車	住田町立世田米中学校総合文化部	岩手県
	アンサンブル2	「あまちゃん」 オープニングテーマ	那覇市立松川小学校大正琴クラブ	沖縄県
優秀賞	ソロ1	地上の星	飯山彩香	宮崎県
	ソロ2	大阪ラブソディー	竹倉実李	富山県
		軍隊行進曲	尾添奈央	大阪府
優秀賞	アンサンブル1	上海の花売り娘	清水博斗	埼玉県
		雨のち晴レルヤ	キーハープくらぶJr.	北海道
		サライ	ハイキッズ	鹿児島県
	アンサンブル2	栄光の架橋	飯島中学校2年1組	長野県
		負けないで	ハッピーマロン	神奈川県
		明日があるさ	静岡県島田市立神座小学校大正琴クラブ	静岡県
		「あまちゃん」 オープニングテーマ	福島県南支部すみれ会	福島県
		宇宙戦艦ヤマト	フォレストサウンド大正琴可の子会ジュニア教室	熊本県
TOMORROW	アンサンブルさくらんぼ	広島県		
奨励賞	ソロ1	ありがとう	中島千尋	兵庫県
	ソロ2	夕焼小焼	後藤巴月	愛知県
		手のひらを太陽に	梅田奈々愛	兵庫県
		世界に一つだけの花	田中優歩	兵庫県
	アンサンブル1	ありがとう	琴色さくらっ子5	福島県
		昴	四ツ葉のクローバー	広島県
		白い色は恋人の色	静芳会エスポワール	埼玉県
		君をのせて「天空の城ラピュタ」より	TOP	奈良県
		三百六十五歩のマーチ	きららNo1	沖縄県
		翼をください	大分東明高校商業科介護福祉コース1年	大分県
		野に咲く花のように	梨花の里の仲間たち	福島県
	アンサンブル2	赤いスイートピー	阿戸キッズ	広島県
		宇宙戦艦ヤマト	爽琴会ジュニア	奈良県
		勇気100%	オーシャン	千葉県
		ドレミのうた	吹田市土曜スクール	大阪府
		およげたいやきくん	宮崎市立住吉小学校	宮崎県
		翼をください	東金市立鶴嶺小学校古典音楽クラブ	千葉県
		手のひらを太陽に	大和田小学校スモールあまちゃん	東京都
		七夕	前田瀬菜	兵庫県
	努力賞	ソロ2	たき火	荒井佑哉
はと			若狭小学校2年生	沖縄県
アンサンブル2		手のひらを太陽に	若狭小学校3年生	沖縄県
		崖の上のポニョ	川口市立辻小学校大正琴クラブ	埼玉県
		もののけ姫	伏見住吉小学校「伏見宝塚」	京都府
		野に咲く花のように	軽井沢町立軽井沢東部小学校 大正琴クラブ	長野県

部門の説明（年齢基準日平成26年4月1日） 1 平均年齢が12歳を超える演奏者 2 平均年齢が12歳以下の演奏者

平成27年全国子供大正琴コンクール 出場者募集

コンクールへの挑戦は、大正琴を習う子供たちに大きな目標ができます。皆様のご応募を是非お待ちしております。

開催日：平成27年8月22日（土）

会場：ウィルあいち ウィルホール（愛知県名古屋市東区上笠杉町1）

部門：ライブ参加の部（当日会場で演奏する）

ビデオ参加の部（録画映像で参加する）

参加費：無料

参加対象：高校生以下の子供

*応募規定等は当協会へお問い合わせください。

会員たより

私の大好き大正琴人生！

琴修会鈴鹿支部 小崎さと子

私は平成元年に指導者となり、いろいろなチームで演奏活動をしてきました。大正琴は独りでも楽しめるし、仲間とアンサンブル演奏すれば、どんなジャンルの曲にも挑戦できて魅力いっぱいです。次世代にもこの魅力を伝えていきたいと思い、平成16年頃から、小学校でクラブとしてとりあげていただき、毎年30名の子供達が卒業していきます。一昨年は大正琴協会から10台寄贈していただきました。ありがとうございます。皆大正琴が、大好きになってくれるので、大人になってからも又、大正琴を演奏してくれる事を願っています。



平成18年から毎月一回四日市中心地にあるすわ公園交流館で「大正琴大好き！どんぐり音楽会」を開催しています。体験コーナーもあり、毎回25名程の大正琴の演奏にあわせて唄ったり踊ったり、得意な楽器（ギター・フルート・オカリナ・鼻笛等）を持ってきて、一緒に演奏したり、だれでも自由参加で、楽しい時間を過ごしています。

この度は功労賞をいただきまして、ありがとうございます。何事をするにも仲間あつての自分なので、皆さんに感謝しています。これからも大正琴の魅力と仲間の輪をひろげる為に、演奏活動を続けていきたいと思っています。皆様の健康を心よりお祈り申し上げます。



今後の予定

平成26年度大正琴定期演奏会

日時：平成27年1月24日(土) 開場10時30分、開演11時 ※入場無料

会場：ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ（広島県福山市浜松町2-1-10）

第3回通常総会

日時：平成27年6月

会場：名古屋ガーデンパレス（愛知県名古屋市中区錦3-11-13）

平成27年全国子供大正琴コンクール

日時：平成27年8月22日(土)

会場：ウイルあいち ウイルホール（愛知県名古屋市東区上堅杉町1）



編集後記

近年、極端な気象現象が頻発しています。今年も年明けから東京などで大雪を記録。夏以降は各地で集中豪雨とこれによる土砂災害も多く発生し、広島市では多くの尊い命が失われました。更には夏以降の日照不足による農業への影響も報告されています。

自然は心に癒しを与えてくれますが、時に心を傷つけることがあります。そんなときこそ大正琴の仲間が心を癒す大きな存在であってほしいと願っています。

編集担当：北林篤・伊藤隆志